



ダブルケアシンポジウム2025

～ケアに優しい地域社会づくりに向けて～

2025年10月23日(木)

第一部 10:00～12:00

第二部 13:00～16:30

入場
無料
要申込



場所：横浜市開港記念会館 1号室 (横浜市中区本町 1-6)

+zoom (ハイブリッド開催)

定員：会場・zoom それぞれ 100名

お申込みはこちら



※先着受付順



第一部 (10:00～12:00)

日韓ダブルケア支援プロジェクトの報告

～ケアに優しい社会に向けた

日韓ケアラーネットワーク構築に向けて～

韓国チーム・日本チームそれぞれが、このプロジェクトでの学びや議論を通じて明らかになった課題に向けてどのような対応や支援が求められるのかを検討し、実際に始めている取り組みについて報告します。

第二部 (13:00～16:30)

当事者の声から考える、わたしのネクストアクション

インタビュー調査で集まったダブルケアラーの生の声をみなさんに届けます。

この生の声を元に、プロジェクトメンバーによるパネルトークと会場のみなさんとの対話を通して「わたしのネクストアクション」を考えます。

(ZOOM参加者はブレイクアウトルームを利用します。参加人数により一部のグループでは対話の仕方を変更することがあります。ご了承ください。)



みなさんとの対話を通して、この日の議論を土台とした「共同宣言」を後日発表する予定です。

宣言は、ダブルケアをめぐる課題に対して個人・地域・社会がどう関わっていくかを示す新たな一歩となることを目指しています。

2023 年度トヨタ財団国際助成・日韓ダブルケア支援プロジェクトメンバー

【日本】

東恵子(一般社団法人ダブルケアサポート代表理事)、伊藤保子(生活クラブ生活協同組合 神奈川)、植木美子(一般社団法人ダブルケアサポート理事)、太田広美(認定NPO法人わははネット理事)、尾形淳子(社会福祉士)、小藪基司(横浜市すすき野地域ケアプラザ所長)、須田洋平(NPO法人サードプレイス代表理事)、相馬直子(横浜国立大学大学院国際科学研究院教授)、田中悠美子(一般社団法人日本ケアラー連盟理事)、寺田由紀子(帝京大学助産学専攻科講師)、西山孝子(NPO法人シャーロックホームズ職員)、宮島真希子(NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ理事)、八幡初恵(岩手県奥州ダブルケアの会代表)、山下順子(英国ブリストル大学社会学・政治学・国際学研究所上級講師)、渡邊浩文(武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授)

【韓国】

Song, DaYoung ソン・ダヨン(仁川大学社会福祉学部教授)、Kim, JungYun キム・ジョンヨン(Jedowasaram(制度と人)社会福祉研究所研究員)、Baek, KyungHeun ベク・ギョングン(梨花女子大学博士)、Cho, SunHee チョ・スンヒ(仁川女性会代表)、Choi, YunHyoung チェ・ユンヒョン(ソウル南東部高齢者ケア従事者支援センター・センター長)、Paek, JinHee ベク・ジンヒ(葛山総合社会福祉館・館長)、Kim, JiHee キム・ジヒ(ソウル東部ワーキングママ支援センター・センター長)、Zang, HeeZeong ザン・ヒジョン(韓国ひとり親連合代表)、Jeong, HyeWon チョン・ヘウォン(国公立ビューティフルパーク保育園・園長)、Ko, KyungIm コ・ギョングイム(始興市家族センター事務局長)

主催：日韓ダブルケア支援プロジェクト
後援：横浜市こども青少年局・横浜市健康福祉局
横浜市社会福祉協議会
(公財)横浜市男女共同参画推進協会



お問い合わせ

一般社団法人ダブルケアサポート wcareyokohama@gmail.com

☎045-324-5033 (NPO法人シャーロックホームズ内)